

地教連ニュース

2003-7-7

事務局 エルムアカデミー 〒142-0053 品川区中延 5-6-14-2f
03-3784-5676 Fax03-3784-5609 elm@kiwi.ne.jp
Yzwhiro@m78.com (矢沢：地教連事務局担当)
地教連ホームページ hppt://www.tamagaku.com/chikyoren

地教連会員アンケートご協力をお願い

地教連常任委員会は、今年5月の地教連の年次総会を延期し、今後の地教連のあり方を一年間掛けてじっくりと論議し方向性を探ることにしました。(下記総会延期について項を参照)そして、その第一弾として、会員の皆様から今後の地教連活動の方針および具体的な活動についての意見を集約していくことになりました。つきましては以下の項目にご記入の上、ご返送願います。

なお、このアンケートは会員相互の交流をはかるためにも、原文(活字にはします)のまま会員に配布していく予定です。

夏休みを控えて、大変お忙しいこととは存じますが、ご協力をお願いいたします。

2003年度総会の延期について

常任委員会では2003年度の総会を来年2004年5月に延期することを提案します。

延期の理由：地教連が結成されて13年を経た今、教育情勢が当時と現在で大きく変貌しています。特にここ数年の教育情勢は急進展を遂げています。そのために、地教連の組織改編も視野に入れて、地教連の役割を再定義し、活動の方向性を整理していく必要に迫られていると考えているからです。

一年という時間をかけて、今後の中長期的な地教連のあるべき方向を探りたいと考えています。特に、常任委員会では十分に時間を取り、現在の教育情勢の分析を軸にしながら地教連の組織の在り方や活動の在り方を検討していきたいと思っています。

また同時に、並行して常任委員会の論議を公開し、全国の会員からの意見も募り、反映して十分論議を尽くしたものにしていきたいと考えています。

現在、方向性として考えられるものは以下のものです。

- ・ 連絡会として教育NPOなどの情報交換：教育NPOやチャータースクール・NPO学校などの可能性について調査・研究する
- ・ 連絡会として小規模零細塾の情報交換：地域的な交流、相互援助
- ・ 研究会としての教科教育、進路教育、特別教育などの研究

ここ数年間の地教連活動の特徴をいくつかあげておきます。

- ・ 地教連会員の減少・脱退(転廃業含む)
- ・ 学習会などの企画での参加者数の減少(参加者の幅も狭まっている)
- ・ ホームページやニュース発行などの情報更新の停滞
- ・ 会員から事務局へのメッセージ発信が少ない。
- ・ 地方からは期待が寄せられている(岐阜・静岡)
- ・ 教育NPO、フリースクールやスペースの全国的な連絡組織が求められている。
- ・ 教職員組合運動などでの路線の対立の影響で総合学習へのスタンスが確立できていない。
- ・ LDやADHDなどの特別なニーズの子どもの入塾などの増加に伴い、特別教育の専門性の確立が求められている。

2003地教連会員アンケート

本アンケートはすべて記入形式です。なお、欄が小さい場合は別紙での回答でもかまいません。

貴塾・貴団体名

代表者もしくは担当者名

tel

fax

メールアドレス

ホームページURL

地教連では情報交換および情報発信を今後とも続けていくつもりですが、どのような情報を求めていますか。(例：いわゆる教育情勢；教育改革の方向性や民間の動き、NPOに関する情報、塾に関する教科や内容や経営などの情報)

貴団体は地域・行政との結びつきはありますか？

貴団体と学校との結びつきはありますか？

地教連の今後の活動にどのようなものを求めていますか？

(例：教科研究活動、実践交流活動、経営交流活動、教育情勢研究活動など)

10月26日(日)に集会を企画中です。今まで常任が主に企画運営をしていましたが、参加者があまり多くないのが現状です。参加しやすい企画および話の聞きたい講師などがいらっしゃいましたらご記入ください。(なお、10月に実現できなくとも、今後の例会などの参考にしていきます。)

その他ありましたご自由にお書き下さい。

お忙しいなか、大変ありがとうございました。送付先は以下です。

〒142-0053 品川区中延 5-6-14-2 F エルムアカデミー

fax：03-3784-5609 mail：yzwhiro@m78.com

「特別なニーズの子どもたちに算数の基礎を教える」学習会の報告

報告 エルムアカデミー 宮下 哲

6月1日(日)午後、品川区立中小企業センターにて開催された松井幹夫(数教協研究局員、元自由の森学園長)さんを講師としての「算数の基礎を教える」学習会は、20名が参加しました。

最初に、知的障害のある子どもたちにどう算数を教えていくのか、というテーマでお話して頂きました。「とにかく楽しくなければ授業ではない。」という松井さんの言葉通り、数の認識の授業から分数のかけ算とわり算の授業まで、一つひとつが楽しく工夫された授業を見せていただきました。その中でも、紙芝居を使っての授業は、実演の様子も見ていただくことができ、子どもたちを算数の世界へ引き込んでいく話の構成と、紙芝居を「読み聞かせる」磨き上げられた技術には、目を見張るものがありました。いかに子どもたちを楽しませながら、内容の豊かな学びを子どもたちに教えるのか、ということを追求している松井さんの授業は、私自身多くのことを学ばされるものでした。

その後、参加者からの質問に答える時間となりました。「分数と小数の混じったの計算のかけ算、わり算の式が立てられないのをどうしたらいいのか。」「連立方程式はどのように教えられるのか。」「因数分解は……。」など、たくさんの質問が寄せられ、それらにも一つひとつ丁寧に答えていただきましたが、さすがに全てに答えるには時間が不足、会場を出た後もかなりの時間、会場のロビーに残って、松井さんと懇談する人たちの姿が見られました。

講師の松井さん：ホームページを是非ご覧ください。

<http://www001.upp.so-net.ne.jp/mikkii/>

「算数新教科書(6社)を5段階評定する----よりよい教科書が創られ選ばれるために----」

会費納入のお願い

地教連では会費が財源の大部分を占めています。ご協力をよろしくお願いします。

会費の払い込みは年度切り替えではなく、払い込みから1年間を有効とさせていただきます。

振込先：郵便局の総合口座 記号10030 口座番号64626421 地域教育連絡協議会

郵便局の総合口座をお持ちの方はお近くの自動振り込み機械から手数料130円で振り込めます。

団体会費 10000円(専任職員が2人以上いる団体に適用)

個人会費 4000円

賛助会費 2000円

学生賛助会員 1000円

会費の納入のない方は、ニュース等の配付を停止させていただきます。

地教連塾の実践報告のお願い

地教連では各塾のユニークな実践をまとめて本にしていきたいと思っています。以下の項目でお願いをいたしたいと思っています。

群：日頃の塾授業でオリジナル豊富な授業展開例を紹介しながら、塾生の学力について日夜研究している塾の方

群：夏休み・冬休み・春休みなどに特別講習を実践している塾の方

群：いわゆる「総合学習」にとりくみ、実践している塾の方

3つのグループのいずれかを選び、文書を提出していただきたいと考えております。この積み上げが、われわれ地教連の知的財産構築の第一歩になると考えられます。何卒、ご協力の程お願いします。

地教連情報

2003-7-7

第41回全国進路指導研究会大会

大会テーマ：生きる・学ぶ・働く - 子ども・青年とともに未来をひらく

日時：2003年8月1日(金) - 8月3日(日)

場所：早稲田大学(地下鉄東西線・早稲田、またはJR高田馬場下車)

8月01日(金)

オープニング・コンサート えんどうゆうこ(旧かつまた)常任委員

基調講演 常任委員会

記念講演 今、若者が直面しているもの - 大人になる夢と困難 -

宮本みち子(千葉大学教授)

特別報告 「生きること」と「労働」を学ぶ学校に

- 「トライやる・ウィーク」を「労働と生き方の学習」に変える -

小川 嘉憲(西宮・瓦木中学校)

8月02日(土) テーマ別分散会

午前、午後それぞれ次の4つをテーマとするセッションに分かれて、

実践報告・討論や、ワークショップ

職業を学ぶ・地域を学ぶ

「選抜」制度と中等教育

働く・学ぶ - 現代(いま)を生きる青年 -

進路をひらく学力・学校づくり

8月03日(日)

シンポジウム 子ども・青年の進路をどう拓くか

首都圏青年ユニオンと働く青年たち + 中・高の教師

コーディネート：綿貫 公平(常任委員長)

シンポジウム この大会で学んだこととこれからの課題

一般参加者、報告者、常任委員.....

コーディネート：菊地 良輔(常任副委員長)

全国進路指導研究会のurl <http://homepage1.nifty.com/zenshinken/>

竹内塾のおしらせ

NPO文化学習協同ネットワークでは月1回のペースで竹内常一氏(元國學院大教育研究者)を囲んでの学習会を開催しています。次回は9月6日(土)午後から、竹内氏の新しい著書「おとなが子どもと出会うとき、子どもが世界を立ちあげるとき 教師のしごと」(桜井書店¥1,800)の合評会をおこないます。ぜひ、教育実践の向上に興味のある方はご参加下さい。

第42回教育科学学会全国大会

とき2003年8月9日(土)・10日(日)・11日(月)

ところ 神奈川県川崎市武蔵小杉周辺

はじめのつどい 川崎市中原市民館

分科会・分散会 法政大学第二高等学校・生涯学習プラザ

おわりのつどい 川崎市中小企業婦人会館ホール

詳細は 教科研ホームページをご覧ください。

<http://member.nifty.ne.jp/KYOUKAKEN/>

子育て文化協同 ちば集会

一昨年は岐阜、昨年は大阪で開催された子育て・教育集会です。岐阜では地教連の分科会も開設しました。今年は千葉で開催されます。千葉県知事の堂本さんも集会にかんでもらう予定です。

日程：11月29日～30日

場所：千葉大学

以上の情報についてのお問い合わせは先は

NPO文化学習協同ネットワーク 佐藤洋作

TEL-0422(47)8706, FAX-0422(47)8709

メール：center@npobunka.net

経費節減、御協力をお願い

通信はなるべくEメールで送付したいと思います。アドレスをお待ちの方は、Yzwhiro@m78.comまで「地教連メール」と入れて下さい。団体の方は団体の職員の方にも配信をします。個人のメールアドレスもお知らせ下さい。経費削減のためにアドレスの登録をぜひお願いします。なお、アドレス登録された方は、郵便でのご連絡は割愛させていただきます。

のびのび学習センターホームページ開設です。ぜひ、ご意見や感想を

<http://www12.ocn.ne.jp/~nobinobi/>

各塾でHPをお持ちの場合、地教連HPで相互リンクを貼れます。相互リンクを貼ればアクセス数が伸びます。ぜひ、相互リンクを貼っていきましょう。

なお、退会希望やニュースの配信が不要な方も、ご一報下さい。

